

ランチオンセミナー 17 [LS17]

日時：2026年4月10日(金) 12:00~13:00
会場：Room 7 502 + 503 (福岡国際会議場)

4月10日(金)

クオリティ眼内レンズセミナー ~エビデンスに基づく多焦点IOLの最新処方箋~



大鹿 哲郎 先生
(筑波大学)

1985年 東京大学医学部 卒業
1985年 東京大学医学部眼科学教室
1995年 東京大学医学部 講師
1997年 Louisiana State University, Visiting Assistant Professor
1998年 東京大学医学部 助教授
2002年 筑波大学教授(眼科学)
2007年 日本眼内レンズ屈折手術学会 理事長
2017年 日本角膜学会 理事長
2017年 日本眼科学会 理事長
2020年 日本眼科AI学会 理事長
2023年 アジア太平洋眼科学会 (APAO) President-Elect



発売25周年を迎えるTECNIS™ファミリーは、安定した素材、優れた光学特性、高い眼内安定性で定評のある眼内レンズ(IOL)である。この信頼性の高いPlatformの上に、数々の付加価値レンズが開発されてきた。なかでも最新のテクノロジーを駆使したのが、TECNIS Odyssey™(2024年11月上市)とTECNIS PureSee™(2025年6月上市)という2つの多焦点IOLである。Odysseyは連続焦点(Full Visual Range)IOLとして遠方から近方まで連続的な見え方を実現するのに対し、PureSeeは焦点深度拡張型(EDOF)の非回折型IOLで、遠方から中間にかけて広い明視域を持ちながらハロー・グレアが少ない。この2つの特性の違いを理解し、使い分けることで、幅広い患者ニーズに応えることができる。

本セミナーではまず、大鹿がTECNIS™ Platformの歴史と特徴について概説する。続いて西村知久先生がTECNIS Odyssey™の豊富な臨床経験から、残余屈折に対する高い耐性という本IOLの特徴を生かした使用方法を解説する。秦誠一郎先生には、EDOFレンズとしてのTECNIS PureSee™の特徴と実力について自験データを交えて紹介していただき、臨床データから明らかになった使用のコツをご講演いただく。本セミナーを通じて、多焦点IOLを活用し患者満足度を向上させるための、具体的かつ実践的な「処方箋」を共有したい。



臨床結果に基づく
TECNIS Odyssey™の真価
西村 知久 先生(美川眼科医院)

1992年 佐賀医科大学(現在筑波大学) 医学部 卒業
1993年 日赤和歌山医療センター 眼科医員
1998年 佐賀医科大学 大学院修了 / 佐賀医科大学 眼科助手
1999年 社会保険大牟田天領病院 眼科医長
2001年 佐賀医科大学 眼科講師
2002年 佐賀県立病院好生館 眼科部長 / 佐賀大学医学部 臨床助教授
2007年 佐賀大学医学部 臨床准教授
2008年 美川眼科医院 副院長
2011年 医療法人YT 美川眼科医院 副理事長
2013年 医療法人YT 美川眼科医院 理事長
2017年 佐賀大学医学部 臨床教授
2020年 日本眼科医会 理事
2022年 日本眼科医会 常任理事(医療対策)



臨床データから見えてきた
TECNIS PureSee™の実力
秦 誠一郎 先生(スカイビル眼科)

1990年 東邦大学医学部 卒業
1990年 慶應義塾大学医学部眼科学教室 入局
1996年 足利赤十字病院 眼科医長
1997年 大和赤十字病院 眼科医長
2011年 スカイビル眼科医会 院長
2018年 横浜国立大学大学院医学研究科眼科学教室 非常勤講師
2025年 北海道大学大学院医学研究科眼科学教室 非常勤講師